

2020年10月 旅行取扱高状況報告

< 旅行区分別 >

(単位：千円)

区 分	取 扱 高	前年同月取扱高	前年同月比
海外旅行	275,483	32,249,039	0.9%
国内旅行	3,807,828	4,712,368	80.8%
訪日旅行	142,310	1,778,680	8.0%
合 計	4,225,622	38,740,088	10.9%

上記、月次取扱高は、エイチ・アイ・エス及び同グループ5社（オリオンツアー、クオリタ、クルーズプラネット、ジャパンホリデートラベル、エイチ・アイ・エス沖縄）の社内取引を相殺した取扱高の合計となります。また2019年11月より、日本における旅行事業のみに集計基準を変更しております。それに伴い、前期数値も同基準へ変更しております。

1. 海外旅行

海外旅行は、一部の国・地域間との渡航制限の緩和が見られたものの、新型コロナウイルス感染症拡大による世界各国での入国制限の継続、日本における海外渡航制限の影響を受け、全方面において主催旅行をツアーキャンセルとしたため、大幅な減少となりました。

以上の結果、海外旅行の総取扱高は、前年同月比0.9%の2億7,548万円となりました。

< 海外旅行 方面別・商品別・チャネル別データ >

① 方面別

方 面	前年同月比
アジア	0.5%
オセアニア・南太平洋	0.3%
ハワイ・ミクロネシア	0.4%
欧州・中近東・アフリカ	1.1%
北米・中南米	1.2%

② 商品別

商 品	前年同月比
手配旅行	1.8%
企画旅行	0.04%

③ チャネル別

チャネル	前年同月比
店舗	0.4%
オンライン	0.6%

2. 国内旅行

国内旅行では、GoTo トラベルキャンペーンの利用が増加し、除外となっていた東京都の解禁や県民割など各自治体における割引施策もあり、大きく需要が回復いたしました。また、販売チャネルとして休業店舗が多い中、ダイナミックパッケージを中心としたオンライン販売が好調に推移したほか、バスツアーにおいても回復基調となりました。

以上の結果、国内旅行の総取扱高は、前年同月比 80.8%の 38 億 782 万円となりました。

3. 訪日旅行

訪日旅行では、ビジネス渡航の制限緩和の動きが見られた一方で、レジャー需要においては、海外渡航制限措置が継続したことにより、訪日旅行の総取扱高は、前年同月比 8.0%の 1 億 4,231 万円となりました。

以上の結果、2020 年 10 月の旅行取扱高の総計は、前年同月比 10.9%の 42 億 2,562 万円となりました。

以上

本件に関するお問い合わせ先

株式会社エイチ・アイ・エス

I R室：050-1746-4188

広報室：050-1746-4177